



ご旅行中の方が安全の ための計画停電に無事に 備えるために

PG&Eでは、地域社会の安全を確保するために、山火事を回避する高度な安全対策を講じます。このような対策により、臨時で停電が実施されることがあります。

公共の安全のための計画停電 (Public Safety Power Shutoffs (PSPS))

最後の手段として、強風の際の山火事を防ぐために電力供給が事前に停止されます。PSPSの際は、ご滞在中の宿泊施設に事前に通知されます。また、当社のウェブサイトやソーシャルメディアで最新情報をご確認いただくこともできます。詳細は、pge.com/pspsをご覧ください。

停電前の備え

- ▶ 緊急計画および施設内で利用できるリソースについては、ご滞在中の宿泊施設にお問い合わせください。
- ▶ デバイスを常に充電しておき、緊急時の電話番号を書き留めておいてください。
- ▶ 宿泊している施設に関するPSPS通知を受信できるように pge.com/addressalerts で登録しておいてください。

その他のリソースについては、
裏面をご覧ください。

PSPS 中に地域のサポートを 入手

停電時

- 食事、宿泊施設、交通などの地域のリソースについては、211 に電話するか、211-211 に「PSPS」とメッセージを送信するか、**211.org** にアクセスしてください。24 時間 365 日対応です。
- 必需品、Wi-Fi、充電器、ADA 対応トイレについては、PG&E の Community Resource Center にアクセスしてください。最寄りのリソースは、**pge.com/crc** にてお探しくください。

その他の安全に関する情報

PSPSは、Enhanced Powerline Safety Settings (EPSS) で保護されている電線で発生することがある停電とは異なるため、事前にお知らせすることができます。EPSSで保護されている電線で問題が見つかり、山火事を防ぐために電力供給が自動的に停止されます。

停電に関する最新情報は、当社のウェブサイト¹に公開し、ご滞在中の宿泊施設にお知らせいたします。詳細については、**pge.com/epss**をご覧ください。

サポートリソースの詳細については、**pge.com/wildfiresafety**をご覧ください。



240以上の言語への翻訳については、PG&E (1-866-743-6589) までご電話ください。